

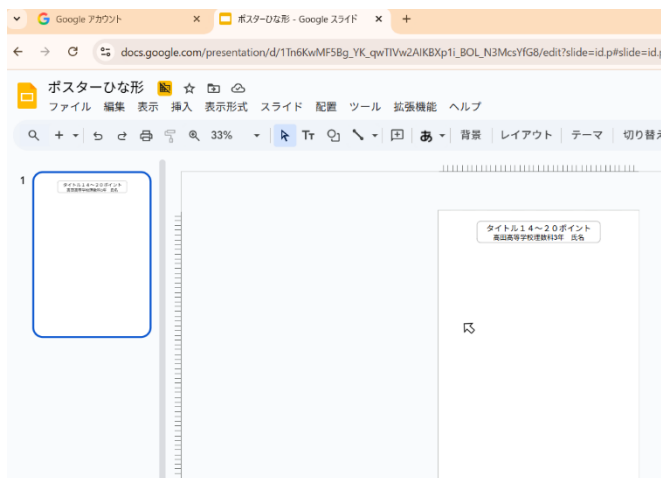
ポスター編集のやり方（グーグルスライド用）

＜作成のルール＞

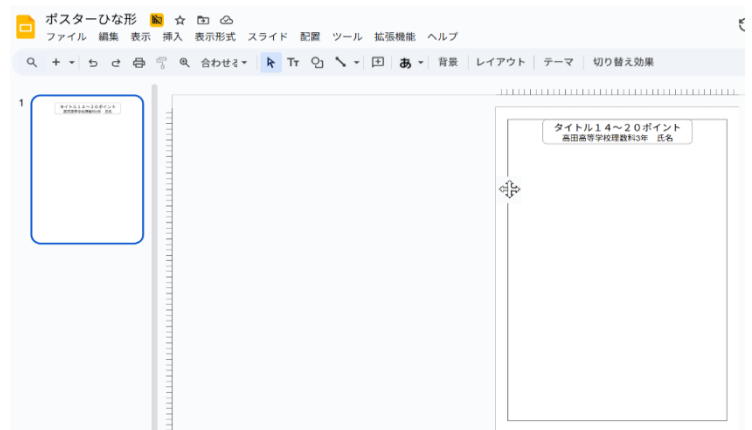
- ひな形のコピーを作成し、**ファイル名を研究テーマ名に変更**してから作成を始める。
※ひな形に直接入力してはいけない。
- 一番外側のテキストボックスの枠からはみ出さないように作成する。
- 学校名は「新潟県立高田高等学校理数科〇年」で統一する。
- テキストボックス内や背景は白色で作成する。カラーで塗りつぶさない。（枠線はカラーOK）
- PDF に変換し、元データとずれが無いかなを確認する。
もしずれていたら元データを微調整→PDF 化を繰り返し**完成した PDF を担当の先生に提出。**

＜テキストボックス枠の確認方法＞

①カーソルを余白部分に合わせる。

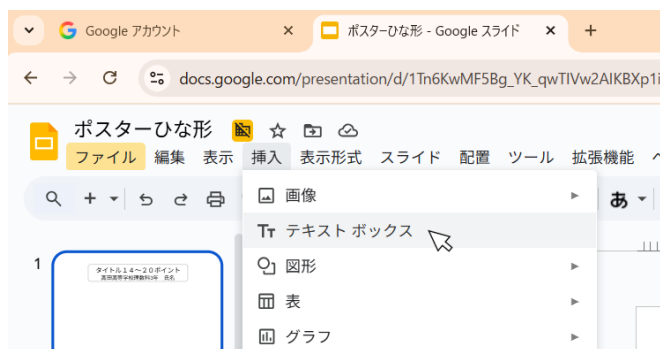


②テキストボックスの枠線が現れるので、枠からはみ出さないようポスターを作成する。

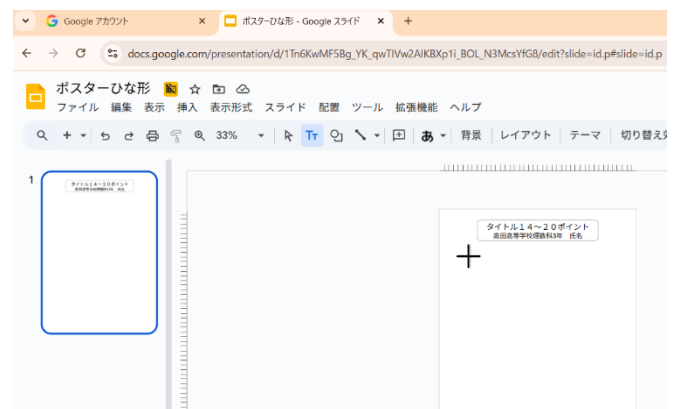


＜テキストボックスの作り方＞

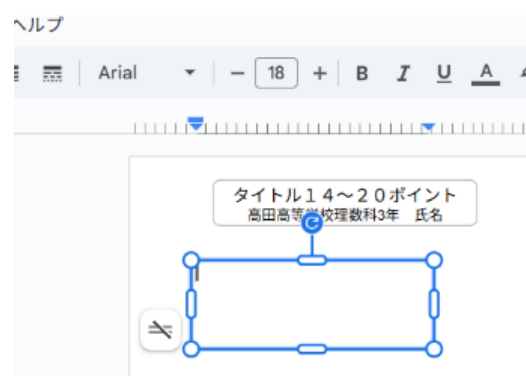
①「挿入」をクリックし、「テキストボックス」を選択。



②「+」マークが現れたらクリックしながらドラッグ。



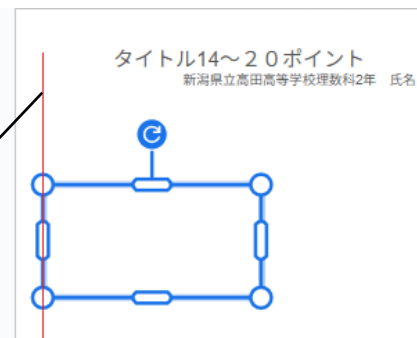
③好みの大きさになったら指を放すと文字が入力できるようになる。



<テキストボックスの移動>

クリックしながらドラッグすると好きな場所に移動できる。上下左右、一番外側のテキストボックスの枠までドラッグすると赤いラインが現れるので、そのラインを超えないように位置を調整する。

このラインを超えないように



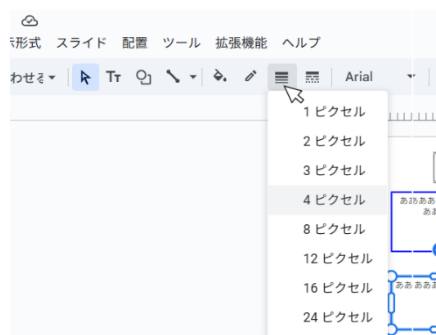
※テキストボックスを追加したら、右クリックで「順序」→「前面へ」or「最前面へ」を選択しておく、あとでテキストボックス編集を行いやすい。



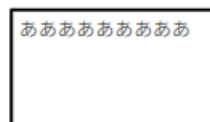
タイトル、氏名を入力するテキストボックスは余白設定も兼ねているため、位置をずらすと余白もずれてしまう。ひな形ではズレ防止のためテキストボックスの順序を「最背面へ」に設定してある。タイトルのテキストボックスの順序は常に「最背面へ」にしておく。

<テキストボックスの編集>

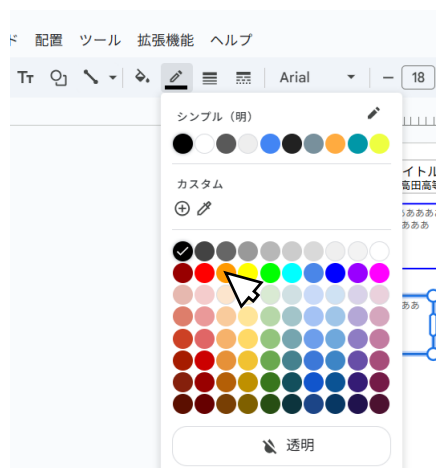
- テキストボックスに枠線をつける場合は「枠線の太さ」をクリックし、好みの太さを選択する。



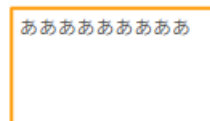
ああああああああ



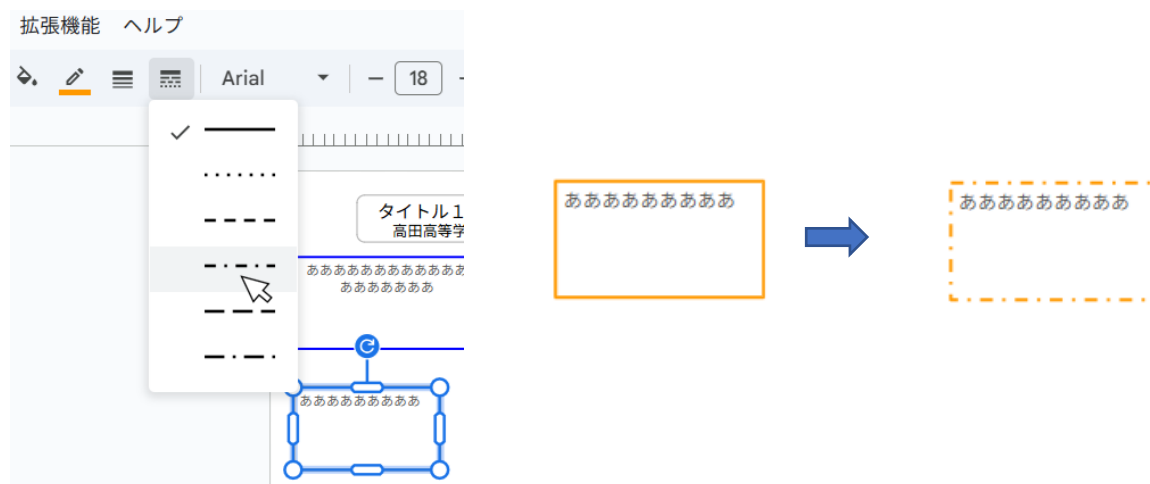
- 枠線の色を変えたい場合は「枠線の色」をクリックし、好みの色を選択。



ああああああああ



- ・枠線を破線に変更したい場合は「破線の枠線」をクリックし、好みの破線を選択。



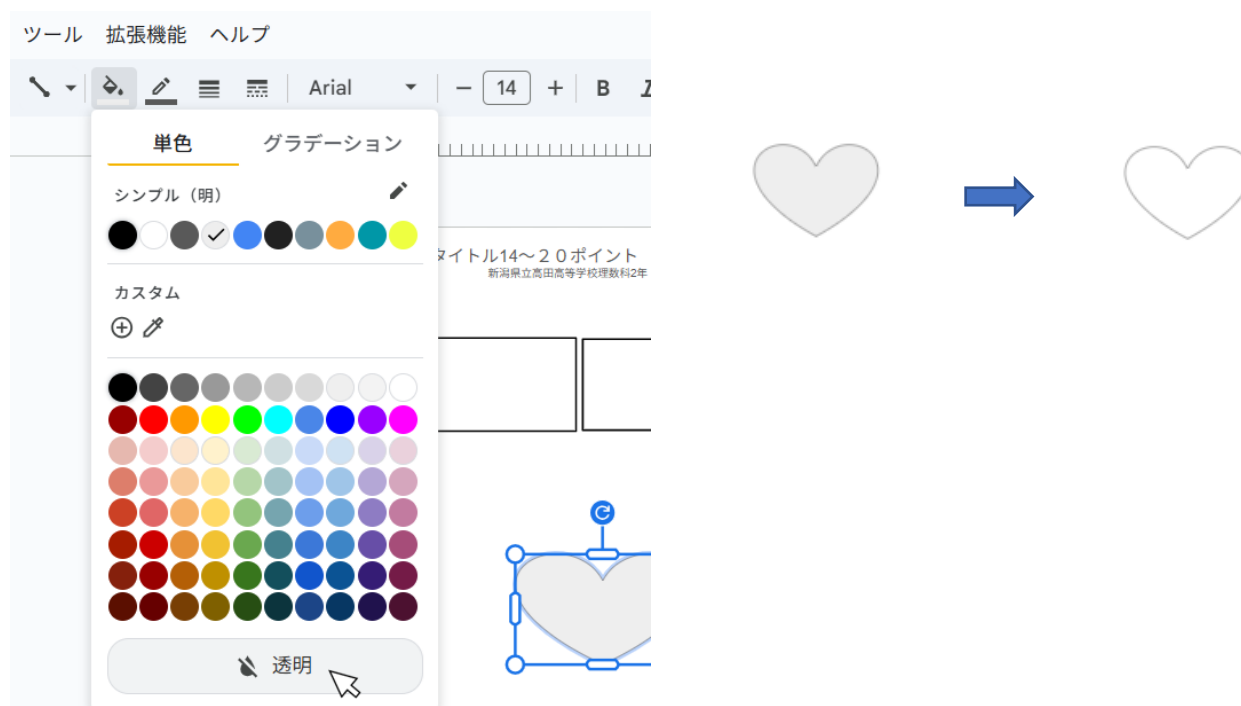
※テキストボックスを使用せず、好みの図形に直接文字を入力することもできる。

「挿入」→「図形」「矢印」「吹き出し」より好みの図を選択すると「+」マークが現れるので、クリックしながらドラッグ。



この状態で、そのまま文字入力が可能。
文字配置の変更はテキストボックス
と同様。(次ページ<テキストボック
ス内のレイアウト変更>参照)

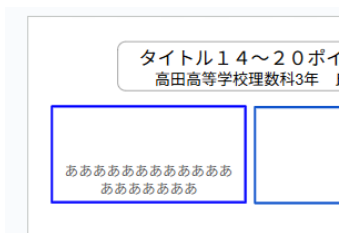
「図形」「矢印」「吹き出し」で図を描くとグレーに塗りつぶされるので、「塗りつぶし」で「透明」を選択し、塗りつぶさないようにする。



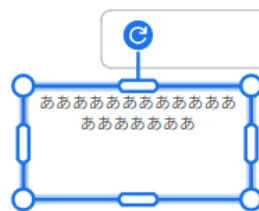
<テキストボックス内のレイアウト変更方法>

下図①のようなテキストボックスの文字表示を変更する場合を例に方法を説明。

※テキストボックス内の編集を行う際は、テキストボックスをクリックして図②の状態にしないとメニューが選択できないので注意。



図①



図②

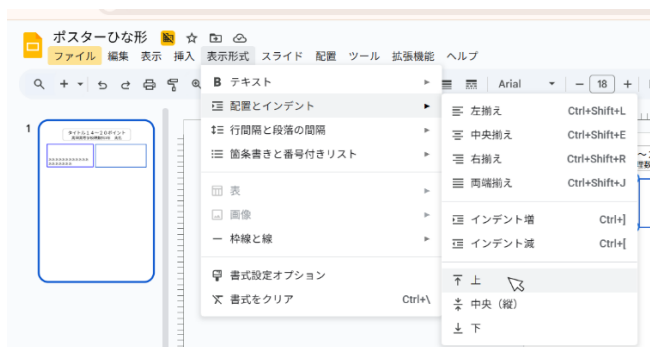
- 文字表示を中央揃えから左揃えに変更したい場合

「表示形式」→「配置とインデント」→「左揃え」をクリック



- 文字表示を下から上に変更したい場合

「表示形式」→「配置とインデント」→「上」をクリック



したがって文字表示を上から左揃えにしたい場合は「配置とインデント」で「左揃え」にした後、「配置とインデント」で「上」にしてやればよい。

<PDFに変換する方法>

「ファイル」→「ダウンロード」→「PDF ドキュメント(.pdf)」

